

豊田市戦没者遺族連合会

戦後八十年 令和7年度平和をかたりつぐ事業

この世界の片隅に

昭和20年、広島・呉。
わたしはここで生きている。



のん 細谷佳正 稲葉菜月 尾身美詞
小野大輔 瀧めぐみ 岩井七世 牛山茂 新谷真弓/道谷天外(特別出演)
原作: こうの史代『この世界の片隅に』(双葉社刊)/音楽: コトリンゴ/監督・脚本: 片淵須直
企画: 丸山正雄/監督補: 渡谷千恵/キャラクターデザイン・作画監督: 松原秀典/美術監督: 林孝輔/プロデューサー: 真木太郎
製作統括: GENCO/アニメーション制作: MAPPA/配給: 東京テアトル/助成: 愛知文化庁文化庁文化芸術振興費補助金/製作: 『この世界の片隅に』製作委員会
日本中の想いが結集! 100年先も伝えたい、珠玉のアニメーション

konosekai.jp

© 2019 こうの史代・双葉社/『この世界の片隅に』製作委員会



© 2019 こうの史代・コアミックス/『この世界の片隅に』製作委員会

日時

10月26日(日)

開演: 午後1時30分 開場: 午後1時 (豊田市錦町1-1-1)

会場

豊田市福祉センターホール

入場
無料

同時上映 豊田市戦没者遺族連合会会員インタビュー映像「うすれゆく戦中戦後の記憶」

【主催】 豊田市戦没者遺族連合会 【後援】 豊田市

【問合せ】 豊田市やすらぎ福祉総務課(事務局) 電話 0565-34-6706 FAX 0565-34-6755 Email yasuragi@city.toyota.aichi.jp

映画『この世界の片隅に』



© 2019この史代・コアミックス/『この世界の片隅に』製作委員会

(2016年/日本/2時間8分 字幕版)



あらすじ

すずは、広島市江波で生まれた絵が得意な少女。昭和19（1944）年、20キロ離れた町・呉に嫁ぎ18歳で一家の主婦となったすずは、あらゆるものが欠乏していく中で、日々の食卓を作り出すために工夫を凝らす。だが、戦争は進み、日本海軍の重要拠点だった呉は、幾度もの空襲に襲われる。すずが大事に思っていた身近なものが奪われてゆく。それでもなお、毎日を築くすずの営みは終わらない。そして、昭和20（1945）年の夏がやってきた――

※第40回日本アカデミー賞
優秀アニメーション作品賞
優秀音楽賞<コトリング>

※第90回キネマ旬報ベスト・テン
日本映画ベスト・テン第1位
日本映画監督賞<片淵須直>

※第71回毎日映画コンクール
日本映画優秀賞

※第59回ブルーリボン賞
監督賞<片淵須直>

※第38回ヨコハマ映画祭
2016年日本映画ベストテン第1位
作品賞
審査員特別賞<のん>

同時上映 豊田市戦没者遺族連合会会員インタビュー映像「うすれゆく戦中戦後の記憶」

☆映画に先立って☆

当たり前のことですが、戦争で家族を失った私たち遺族も随分高齢になりました。今のうちに、私たちが体験したこと、聞いたことを記録に残し、戦争を知らない世代に伝えようと、18名の会員のインタビュー映像「うすれゆく戦中戦後の記憶」を制作し今回、そのダイジェスト版を放映します。

私たち豊田市戦没者遺族連合会会員の生の声を聞いてください。
80年前、日本が戦争をしていたことを忘れないでください。
この平和がずっと続いてくれることが、私たちの一番の願いです。

本編はこちらからご覧いただけます

令和5年度 昭和館

令和6年度 昭和館



日時

10月26日(日)

開演：午後1時30分 開場：午後1時

会場

豊田市福祉センターホール

(豊田市錦町1-1-1)

※駐車場に限りがあります。できるだけ乗り合わせ又は公共交通機関をご利用ください。

定員

先着 300名

入場無料

事前予約は不要です。直接、会場へお越しください。
定員を超える場合、入場をお断りすることがあります。

【主催】豊田市戦没者遺族連合会 【後援】豊田市

【問合せ】豊田市やすらぎ福祉総務課（事務局） 電話 0565-34-6706 FAX 0565-34-6755 Email yasuragi@city.toyota.aichi.jp